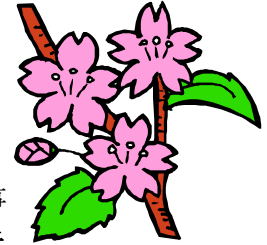


生徒の皆さんへ

いよいよ新学期が始まりました。真新しい制服に身を包んだ後輩達が入学してきて、部活動も学校行事もさらに活発なものになると思います。2、3年生も気持ちを新たにして、新学期をスタートさせていることと思います。

学校生活を楽しく、充実したものにするためには勉強・部活動・学校行事の3つのバランスをうまくとっていくことが大切です。つまり、**基本的生活習慣を確立し、けじめをつけた生活**をすることが高校生活を充実させるカギなのです。そのために、以下のことを特に注意してください。



生活

- 遅刻をしない。(自分に常に厳しく!)
遅れたら生徒課で入室許可証を書いてから教室へ行く。
- 制服を正しく着用する。
- 不必要なお金やものを学校に持ってこない。
(例 ブランドもののバッグ、装飾品等)
- 携帯電話の使用マナーを守る。
- 交通安全に心掛ける。
自転車乗車マナーを守り、歩行者は歩道を歩く。

服装

- 化粧や染毛をしない。ピアスや装身具を身につけない。
装身具は生徒課で預かり、卒業時に返却します。
- カーディガンやセーターは制服の上には着用しない。制服の下に着用する際にも裾、袖口から大きくはみ出ないようにする。許可されている色は黒・紺・ダークグレーです。

部活動

- 7時完全下校を守る。
- 内履き・外履きの区別をしっかりとつける。(校舎の外に出るときは外履きに履き替える)

以前、1年生の時に成績が振るわず、「どうして二水に来たのだろう。」と嘆いている生徒がいました。しかし、その生徒は自分がまだ本気になっていなかったことに気づき、2年生の4月から生まれ変わったようにがんばりました。部活動では朝練習に欠かさず参加し、放課後の部活動で疲れても、毎日欠かさず勉強を行いました。しばらくは成績がのびなかったのですが、3年生の県総体が終わり、朝練習を朝学習に変え、さらに猛勉強を続け、最終的には念願の東京外国語大学に合格したのです。

毎日遅刻せずに学校に来て、部活をして、家に帰って一生懸命勉強する。彼らにとって

その毎日が普通であり、特別なことではなかったのです。高校生にとって普通の生活、その「当たり前のこと」を「当たり前にする」ことができる生徒になりましょう。

バランスの取れた人間は基本的な生活習慣が確立しているのです。本当に勉強ができる生徒は、決して勉強だけではなく生活もしっかりしています。部活を生活の中心にしている生徒は、学校の本質を取り違えているのです。

自己中心的な生徒は勉強も部活動も伸びません。自分に厳しく、人の意見を受け入れる心の余裕を持って成績を伸ばしましょう。

君たち2，3年生は高校生活において何がよくて何が悪いかわかるはずですから、ここで多くを述べる必要はないと思います。今年度は「当たり前のこと」が「当たり前でできること」を目標に頑張りましょう。

保護者の皆様へ

新学期が始まり、お子様は新たな決意を持ってスタートを切ったと思います。2年生はいよいよ中国上海への修学旅行、3年生は受験の年度になります。以前にも書きましたが、基本的な生活習慣を確立した生徒が自分の夢を叶えているようです。「自分に厳しく生活する」ことが生きていく上で一番大切なことではないかと思います。

最近、自分の子供にあまり厳しくない保護者の方が増えてきたように感じます。もちろん、お子様が困ったときに助け船を出すのは親の大切な役目です。しかし、必要以上に助け船を出すと子供はそれに頼り、自分で何もできなくなってしまうことが多いようです。

車で学校への送迎も、特別なことがない限りは控えていただいた方が、お子様のためになると思います。少し離れたところで乗り降りさせて、歩かせてみてはいかがでしょうか。



残り二年、一年と高校で過ごす時間は確実に減っていき、増えていくことはありません。お子様の高校生活の先には何が見えているのでしょうか。

基本的な生活習慣の確立は当たり前のことなのですが、それができていない生徒もいるようです。当たり前のことを当たり前にするには、簡単なようで難しいことなのですが、それができたとき、それぞれの夢に一步近づけるのではないのでしょうか。

今年一年、本校の学校行事・生徒指導に対して、保護者の皆様のますますのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。